

平成29年3月 第117回

大野・勝山地区広域行政事務組合議会 定例会 会議録（第1日）
議 事 日 程（第1号）

平成29年3月29日（水）
午前10時00分 開 議

- 第1 議席の一部変更
- 第2 議席の指定
- 第3 会議録署名議員の指名
- 第4 会期の決定
- 第5 副議長の選挙
- 第6 議案第1号 平成29年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算
議案第2号 平成29年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏
振興事業特別会計予算
議案第3号 平成28年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算
（第2号）
- 第7 一般質問（質疑）
（討論、採決）

出 席 議 員（10名）

1番	竹内和順君	2番	下道恵子君
3番	松山信裕君	4番	乾章俊君
5番	北川晶子君	6番	堀田昭一君
7番	高田育昌君	8番	松田元栄君
9番	梅林厚子君	10番	宮澤秀樹君

説明のため出席した者

管理者	岡田 高大 君	副管理者	山岸 正裕 君
参事	田中 雄一郎 君	参事	松村 誠一 君
愛護センター 所長	松田 公二 君	会計管理者	川端 秀和 君
参 与	上出 康弘 君		
事務局長	櫻井 早苗 君	事務局次長	宇野 正志 君

書 記

書記長	西川 千鶴代	書記長補佐	岸田 尚悟
書 記	多田 桂子	書 記	前田 晃宏

議事

(午前10時00分 開会)

○ 議長 (松山信裕君)

皆さん、おはようございます。

これより平成29年3月第117回大野・勝山地区広域行政組合議会定例会を開会いたします。

本日の議事日程は、お手元にお配りしたとおりであります。

直ちに本日の会議を開きます。

この際、諸般の報告をいたします。

去る2月27日に、畑中章男君、砂子三郎君から、本組合議会議員の辞職願が提出され、同日付で、これを許可いたしました。

新たに、大野市議会から、高田育昌議員、宮澤秀樹議員が、大野・勝山地区広域行政事務組合議会議員に就任されましたので、ただ今から、ご紹介申し上げます。

高田育昌君、ご起立願います。

○ 7番 (高田育昌君)

おはようございます。

よろしく申し上げます。

(起立・礼)

○ 議長 (松山信裕君)

宮澤秀樹君、ご起立願います。

(起立・礼)

○ 議長 (松山信裕君)

以上で、ご紹介を終わります。

この際、議事の進行上、新たに本組合議会議員になられました2人の諸君の、仮議席を指定いたします。

仮議席は、ただ今ご着席の議席を指定いたします。

次に、松田元栄君の議会運営委員の辞任に伴い、堀田昭一君が同委員に就任され、先刻開かれた議会運営委員会において互選の結果、梅林厚子君が委員長に選任された旨の申し出

がありましたので、併せてご報告をいたします。

これより日程に入ります。

日程第1「議席の一部変更」の件を議題といたします。

新たに本組合議会議員となられました、高田育昌君、宮澤秀樹君の議席の指定に関連して、議席の一部を変更したいと存じます。

変更後の議席番号及び氏名については、8番、松田元栄君、9番、梅林厚子君といたしたいと存じます。

ただ今の議席の一部を変更することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 議長 (松山信裕君)

ご異議なしと認めます。

よって、議席の一部を、変更することに決しました。

日程第2「議席の指定」を行います。

新たに本組合議会議員となられました2人の諸君の議席については、会議規則第4条第2項の規定により、議長において、7番、高田育昌君、10番、宮澤秀樹君を、それぞれ指名いたします。

日程第3「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は会員規則第73条の規定により、議長において

1番 竹内和順君、

7番 高田育昌君

の両名を指名いたします。

日程第4「会期の決定」を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期につきましては、先刻、議会運営委員会において協議の結果、本日1日とすることで意見の一致を見ておりますので、そのようにいたしたいと思っております。

これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 議長(松山信裕君)

ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は本日1日と決定いたしました。

日程第5「副議長の選挙」を行います。

ただ今、副議長が欠員となっております。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 議長(松山信裕君)

ご異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は、指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

議長において指名することにいたしたいと思えます。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 議長(松山信裕君)

ご異議なしと認めます。

よって、議長において指名することに決しました。

大野・勝山地区広域行政事務組合議会副議長に、松田元栄君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただ今、議長において指名いたしました松田元栄君を、副議長の当選人と定めることに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 議長(松山信裕君)

ご異議なしと認めます。

よって、松田元栄君が、大野・勝山地区広域行政事務組合議会副議長に当選されました。

ただ今、大野・勝山地区広域行政事務組合議会副議長に当選されました、松田元栄君が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により、本席から告知いたします。

ここで、副議長に当選されました、松田元栄君より、ごあいさつをお受けいたします。

松田君。

(8番 松田元栄君 登壇)

○ 8番(松田元栄君)

ただ今、議員の皆さまから大野・勝山地区広域行政事務組合議会副議長の席を賜りました松田でございます。

今後は、松山議長の補佐役としまして、副議長の職務に誠心誠意、努力する所存であります。

大野・勝山地区広域行政事務組合は、勝山市、大野市圏域のごみ処理施設の管理運営をはじめ、両市民の皆さまの日常生活に大変重要な役割を担っております。

広域行政事務組合に掲げました役割を果たしていくために、公正な立場で議会運営に努めてまいりますので、議員各位並びに理事者におかれましては、何とぞご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げまして、副議長就任のあいさつに代えさせていただきます。

よろしく願いいたします。

(拍手)

○ 議長(松山信裕君)

日程第6

議案第1号 平成29年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算

議案第2号 平成29年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算

議案第3号 平成28年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算(第2号)

以上3件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

(管理者 岡田高大君 登壇)

○ 管理者 (岡田高大君)

第117回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会の開会に当たり、本組合の主要な事業の取り組み状況について申し述べますとともに、ただ今上程されました平成29年度当初予算案及び平成28年度補正予算案の概要について、ご説明申し上げます。

初めに、本組合議会の大野市議会選出議員2人の辞職に伴いまして、新たに宮澤秀樹議員、高田育昌議員が就任されました。

両議員におかれましては、本圏域発展のため、各段のご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

また、今ほどの副議長選挙におきましては、全議員の信任を受けられまして松田元栄議員が当選されました。

副議長のご就任を心からお祝い申し上げますとともに、本議会の円滑な運営にご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、本組合の主要な事業の取り組み状況につきまして、その概要をご報告いたします。

最初に、本圏域にとりまして重要課題であります中部縦貫自動車道の整備状況について申し上げます。

永平寺大野道路の「永平寺・上志比間」では、夏前までの開通を目指し鋭意に工事を進めていると伺っております。

大野油坂道路の「大野・大野東間」では、設計協議が整いました8地区で幅杭設置を進めており、「大野東・和泉間」では、荒島第一トンネル工事の本格的な掘削に向けた準備や、下山地係における九頭竜川橋の下部工事が進められております。

また、「和泉・油坂間」では、長野・大谷間において用地取得に着手し、箱ヶ瀬・東市

布間では用地取得に向けての準備を進めているところであります。

長年の念願であります中部縦貫自動車道の平成34年度の県内全線開通を目指し、本組合といたしましても、今後とも議員各位のさらなるご支援、ご協力を賜りながら精力的に要望活動を行ってまいります。

このような中、永平寺大野道路の開通記念キャンペーン、オープニングイベントの記念式典が、去る3月18日、大野市の城下町南広場において、ご来賓の皆さまや観光、商工、農業関係の各団体の皆さまなど多くの関係者にご参加をいただき盛大に開催されました。

同会場を中心に19日までの2日間にわたりまして、食・物販・体験コーナーやふるさとステージなどのイベントが開催されたところでもあります。

このキャンペーンの主催者は実行委員会ですが、本組合からも奥越前観光連盟として参画しており、広報宣伝活動として、マスコミキャラバンや高速道路のサービスエリアでの出向宣伝なども県内外で実施しているところでもあります。

次に、ごみ処理の状況について申し上げます。

ごみ処理施設「ビュークリーンおくえつ」では、本年2月末現在で1万8,335^トのごみを処理しております。

そのうちの1万5,759^トを焼却処理し、また、再資源化物として2,632^トを回収しております。

前年度に比べまして、ごみ処理量は429^トの減少となっており、再資源化物の回収量も167^トの減少となっております。

平成18年7月の本格稼働から10年半が経過しておりますが、機械設備の定期的な保守点検並びに計画的な修繕を行うことにより、現在も安定した運転管理となっております。

また、最終処分場「エコバレー」におきましては、雨水排除対策を行いながら、安定した埋め立てを行っており、放流水の水質基準を順守しております。

両施設とも引き続き環境保全に細心の注意を払い、適切な維持管理に努めてまいります。

次に、ごみ処理基本計画の改定について申し上げます。

現在の計画は平成14年に策定しておりますが、本年度で計画期間が満了することや、大野市・勝山市におきまして、それぞれ第五次総合計画が策定されていることなどを踏まえまして、両市の基本構想及び国・県の上位計画などの整合を図りながら、長期的・総合的視点から見直しを行ったところであり、来年度からは、「ごみの発生・排出抑制の推進」「リサイクルの推進」「環境に配慮した適正処理の推進」を基本方針として、より高度な循環型社会の形成に向けた広域処理を推進してまいります。

次に、介護認定審査会運営事業及び障害者介護給付市町村審査会運営事業について申し上げます。

介護認定審査会は、本年2月末現在で審査会を123回開催し、3,288人の認定審査を行っております。

また、障害者介護給付市町村審査会は、11回開催し、106人の審査を行っております。

また、審査会委員の任期が本年度で満了しますので、新たな委員20人の委嘱を行ったところであり、国の認定基準に沿った公平・公正かつ適正な審査が行われるよう、審査会の円滑な運営を図ってまいります。

次に、青少年健全育成事業について申し上げます。

奥越青少年愛護センターでは青少年の健全な育成を図るために、170人の補導委員が「愛の一声運動」を行っているほか、青少年

指導員による青少年や保護者からの悩み事相談を行っております。

本年2月末現在で、「愛の一声運動」では260人への声掛けを行い、相談活動では17件の電話相談を受けております。

また、青少年を取り巻く社会環境の状況を把握するため、圏域内の書店やレンタルショップ、コンビニエンスストアにおける有害図書や有害DVDなどの取り扱いについて実態調査を行い、売り場環境の改善要請や指導を行っております。

本年度は、新たに携帯電話販売店に対し、青少年有害情報フィルタリングサービスの利用について実態調査を行い、適切に利用案内されていることを確認しております。

本年度の善行青少年表彰につきましては、去る2月16日に社会福祉や公共生活への貢献など、優れた活動に取り組まれた7人の個人と13団体を顕彰いたしました。

表彰式終了後の愛護センター所長らとの懇談会では、受賞されました青少年たちが自分たちの活動で地域に貢献できた喜びを語ってくれました。

これからも奥越に善行の花がさらに咲き広がってくれるよう願うものであります。

次に、広域観光の推進について申し上げます。

本圏域の昨年の観光入り込み客数は、暖冬によりスキー客が減少する中、412万人となり過去最高を記録しました前年をさらに3万人上回り、圏域内を訪れる観光客は年々増加傾向にあります。

圏域内では、奥越前観光連盟を中心に、大野市、勝山市と連携し、奥越前の魅力発信と誘客、周遊の促進に努めております。

本年度は新たに縁結びを観光資源として着目し、大野絵馬と勝山絵馬を一つに組み合わせた良縁絵馬を、縁結び神社として名高い大

野市の春日神社と勝山市の結神社に願い事を込めて奉納する「奥越前良縁さんぽ大野・勝山パワースポット巡り」を実施いたしました。

来年度は広報宣伝に重点を置き、より工夫を凝らして認知度がさらに向上するよう展開してまいります。

また、九頭竜テラル高原推進協議会では、公式ホームページを全面リニューアルし、新たにオープンしました六呂師高原スキーパークを含めた圏域内の五つのスキー場の最新情報を発信いたしました。

さらに、ホームページのリニューアル記念といたしまして、リフト券プレゼントキャンペーンを実施し、パソコンや携帯電話から792件の応募があり、150組のペアリフト券をプレゼントいたしました。

今シーズンも年末年始に積雪がなく、全てのスキー場で滑走が可能になりましたのが1月中旬以降と例年より大幅に遅れましたが、当選された方々には奥越前でのウインタースポーツを堪能していただけたものと考えております。

さらに、本圏域を超えた広域観光の取り組みといたしましては、福井坂井奥越広域観光圏推進協議会による首都圏と台湾をターゲットとした観光プロモーション事業や、環白山広域観光推進協議会によるプラチナルート白山周遊キャンペーン事業に参画し、本圏域の観光情報を広く発信いたしました。

来年度は、中部縦貫自動車道永平寺大野道路の全線開通と、泰澄大師によって白山が開山されて1300年の記念すべき年に当たりますので、関係機関との連携をより深めながら、奥越前の魅力発信を強化するなど効果的な広域観光を推進してまいりたいと考えております。

それでは、本日の定例会に提出の各議案の概要について、ご説明申し上げます。

まず、平成29年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算案は、12億4,192万円を計上しており、前年度当初予算より545万6,000円の減となっております。

また、平成29年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算案は、627万4,000円を計上しており、前年度当初予算より100万4,000円の増となっております。

そのほかの議案といたしまして、平成28年度一般会計の補正予算案が1件、合計3議案を提出いたしております。

これらの議案の内容につきましては、後ほど事務局長から説明いたさせますので、慎重にご審議の上、妥当なご決議を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(事務局長 櫻井早苗君 登壇)

○ 事務局長 (櫻井早苗君)

私からは、議案第1号から議案第3号までの3議案の内容についてご説明申し上げます。

最初に

議案第1号 平成29年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算についてご説明申し上げます。

平成29年度一般会計予算案では、第1条で歳入歳出予算の総額をそれぞれ12億4,192万円と定めております。

平成28年度当初予算との比較では、545万6,000円、0.4%の減となります。

第2項歳入歳出予算の款項の内容につきましては、後ほど第1表、歳入歳出予算により説明いたします。

第2条の一時借入金につきましては、最高額を前年度と同額の1億5,000万円としております。

また、歳出予算の流用につきましては、第3条に記載のとおりです。

では、第1表、歳入歳出予算の歳出から説

明いたしますので、4頁をお開きください。

款1、議会費、46万4,000円は、組合議会の運営に要する経費です。

款2、総務費、7,172万2,000円の主なものは、職員給与費や愛護センターに要する経費、ふるさと市町村圏振興事業特別会計への繰出金などで、前年度に比べ365万2,000円の減となります。

款3、民生費、1,137万4,000円は、介護保険認定審査会及び障害者介護給付市町村審査会の運営に要する経費で218万1,000円の減となります。

款4、衛生費、7億696万1,000円は、主に、廃棄物の中間処理施設ビュークリーンおくえつ及び最終処分場エコバレーの管理運営経費で、40万1,000円の増となります。

款5、公債費、4億5,089万9,000円は、一般廃棄物処理事業債の元利償還金と一時借入金利子です。

款6、予備費は、前年度と同額の50万円を計上しております。

次に、歳入について説明いたしますので、3頁にお戻りください。

款1、分担金・負担金、11億2,635万円は、構成市であります大野市、勝山市からの負担金で、前年度に比べ43万7,000円の増となります。

款2、使用料及び手数料、5,912万9,000円の主なものは施設持込手数料で、有料分のごみ持込量の減少により、238万6,000円の減となります。

款4、県支出金、402万2,000円は、県からの派遣職員に係る人件費と愛護センター事業に対する補助金です。

款5、財産収入、4万9,000円は、減債基金の利子収入で、定期預金利率の低下により18万5,000円の減となります。

款6、繰入金、2,700万1,000円は、うち

2,700万円が減債基金からの繰入金で、公債費の償還に充てるものです。

前年度と同額を計上しております。

款7、繰越金は、1,000円を計上しております。

款8、諸収入、2,536万8,000円の主なものは、古紙や金属類などの再資源化物売却代で、売却単価の低下などにより340万7,000円の減となります。

続きまして、

議案第2号 平成29年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算についてご説明申し上げます。

第1条で歳入歳出予算の総額をそれぞれ627万4,000円と定めております。

前年度当初予算に比べ100万4,000円、19.1%の増となります。

第2項、歳入歳出予算の款項の内容につきましては、第1表、歳入歳出予算により説明いたします。

まず、歳出から説明いたしますので、4頁をお開きください。

款1、総務費、5万8,000円は、一般事務費と一般会計への繰出金です。

款2、ふるさと市町村圏振興事業費、621万6,000円の主なものは、各観光推進協議会の負担金、並びに奥越前観光連盟への補助金です。

本年は泰澄大師白山開山1300年に当たり、記念事業への負担金など100万9,000円の増となります。

次に、歳入について説明いたしますので、3頁にお戻りください。

款1、財産収入、33万円は、ふるさと市町村圏基金の利子収入で、預金利率の低下により71万5,000円の減となります。

款2、繰入金、594万3,000円は、一般会計

からの繰入金です。

款3、繰越金は、1,000円を計上しております。

次に、

議案第3号 平成28年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算（第2号）

について説明いたします。

第1条で、歳入歳出予算の総額からそれぞれ2,100万円を減額し、補正後の総額を12億4,812万1,000円とするものです。

歳入歳出の款項の区分及び当該区分の金額については、第1表、歳入歳出予算補正により説明いたします。

歳出から説明いたしますので、4頁をお開きください。

款4、衛生費では、ビュークリーンおくえつの燃料費と光熱水費の減により、2,100万円を減額しております。

次に、歳入について説明いたしますので、3頁にお戻りください。

款1、分担金及び負担金では、大野市、勝山市からの負担金、1,910万円の減額を、また款2、使用料及び手数料では、施設持込手数料190万円の減額をそれぞれ計上しております。

説明は以上でございます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○ 議長（松山信裕君）

会議の途中でありますが、暫時休憩いたします。

休憩（午前10時29分）

再開（午前11時25分）

○ 議長（松山信裕君）

休憩前に引き続き会議を開きます。

これより質疑並びに日程第7「一般質問」を合わせて行います。

（沈黙）

○ 議長（松山信裕君）

通告がございませんでしたので、これにて質疑並びに一般質問を終結いたします。

これより議案第1号から議案第3号までの3件に対する討論に入ります。

（「なし」の声あり）

○ 議長（松山信裕君）

討論なしと認めます。

よって、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第1号 平成29年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算

議案第2号 平成29年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算

議案第3号 平成28年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算（第2号）

以上3件を一括して採決いたします。

お諮りいたします。

以上3件については、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 議長（松山信裕君）

ご異議なしと認めます。

よって、議案第1号から議案第3号までの3件は原案のとおり可決されました。

以上で本定例会の付議事件は全て議了いたしました。

これをもちまして、平成29年3月第117回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会を閉会いたします。

皆さん、大変ご苦労さまでございました。

(午前11時27分 閉会)